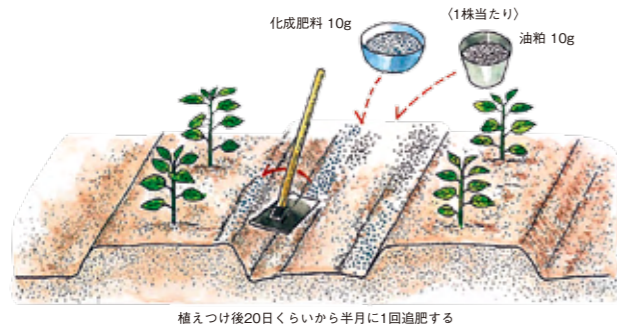


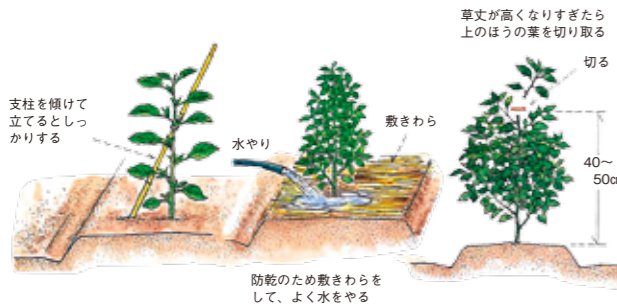
#### 4 追肥

やわらかい良質な葉を収穫するには、よい側枝を多く発生させることが大切です。追肥の回数を多くし、肥切れさせないようにしましょう。



#### 5 管理

風当たりの強いところでは支柱を立て、防乾対策としてわらを敷いて、十分に水をまきます。



#### 6 収穫

草丈が50cmくらい伸びたところから芽先のやわらかいところを15~20cmの長さで摘み取ります。



**注意** モロヘイヤのサヤや種には、強い毒性があります。誤って食べないようにしましょう。

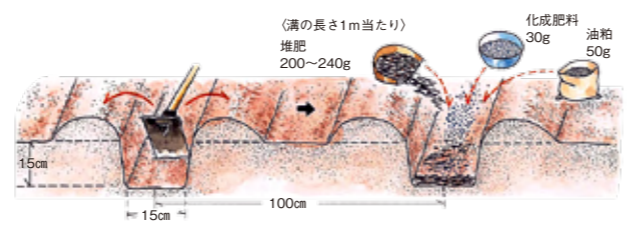
#### 1 苗づくり

少ない本数で足りるようなら鉢にまき、苗がたくさんほしい時にはセルトレイで育苗しましょう。発芽適温は30℃、生育適温も20度以上と高いため、露地栽培では、温度があがってから種をまきましょう。



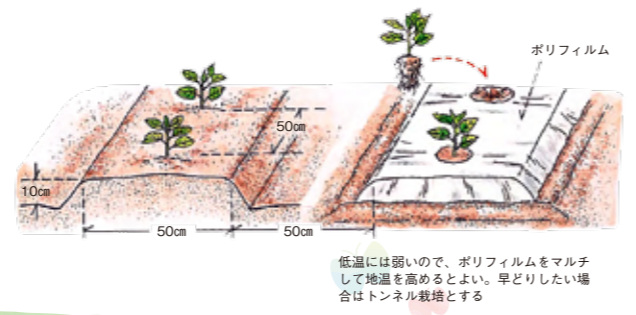
#### 2 畑の準備

元肥に堆肥、化成肥料、油粕を施し、畝を作ります。

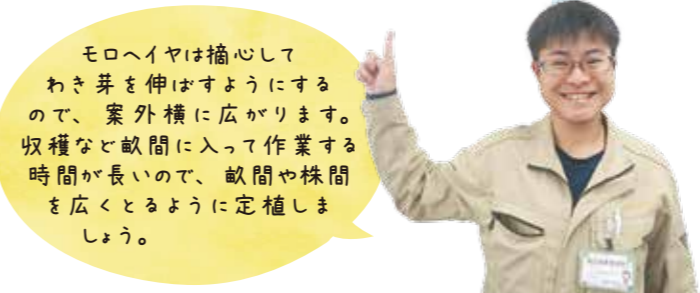


#### 3 植えつけ

畑が乾いていたら株元に少し水をまきます。春先に水をやりすぎると、地温が下がって生育にはよくないので注意してください。



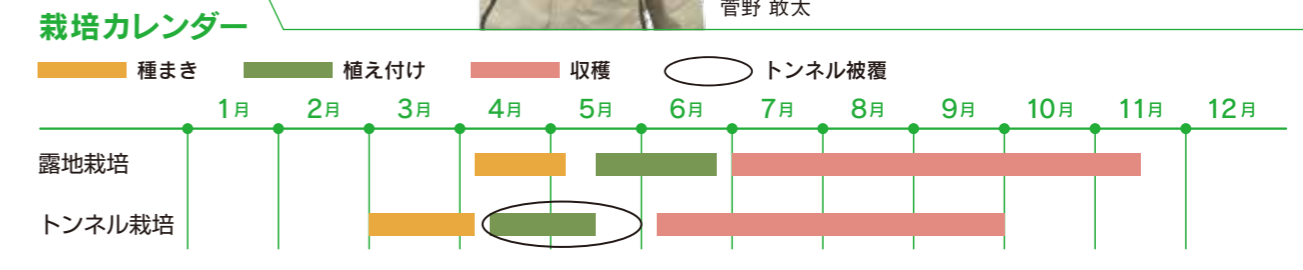
今月の作物  
**モロヘイヤ**  
・植物分類 シナノキ科 ・原産国 中近東



モロヘイヤは摘心してわき芽を伸ばすようにするので、案外横に広がります。収穫など畝間に入って作業する時間が長いので、畝間や株間を広くとるように定植しましょう。

モロヘイヤはアラビア語で「王様の野菜」という意味で、カルシウムやビタミンB<sub>1</sub>、B<sub>2</sub>が豊富な健康野菜です。クセもなく、葉を刻むとヌメリが出るのが特徴で、夏に不足しがちなミネラルを補給するのにぴったりです。

岡部営農経済センター  
菅野 敢太



**アミノ酸入液肥の決定版!!**  
**『リトルミー液肥 N-10 P-4 K-6』**

岡部営農経済センターがおすすめします!

◎規格・価格  
**2.4kg 857円 (税込)** (5月31日(日)までのキャンペーン価格)

◎特徴  
どんな作物にも使用でき、有機由来のアミノ酸や核酸、糖類が豊富に含まれています。水やりにあわせて希釈散布することでおいしい作物づくりにつながります。

◎使用方法  
育苗期~生育期(定植後7日後頃)は500倍希釈で散布。生育期~収穫期、生育の早期回復、樹勢の維持・果実の肥大促進・結球促進は、300倍希釈で散布してください。ジョウロ等で散布可能です。

詳しい使い方や使用量は、最寄りの営農経済センターへ

おすすめ  
資材